

<株式会社ワークアカデミー提供講座>

「職探し」の方法論 II (part2)

— 未就職者・再就職・転職希望者のための「重要ニュース」とその解説 —

「職探し」の方法論 I(part1)を未受講の方も受講可能です。

「職探し」の方法論 I と II の内容は完全に独立しております。

講師：藤井 善仁 (FUJII Yoshito)
ワークアカデミー 公務員講座 講師室室長
ハルカス 代表講師

<講座概要>

先般、実施した「職探し」の方法論では、「職探し」の一つとして近年、公務員試験が多様な採用試験を実施している点と公務員試験が未就職者や再就職者にとって、むしろ非常に有用である点をお伝え致しました。

今回は実際に大阪府下の市町村を目指される方を対象とし、採用試験で極めて重要な位置を占める「時事問題」を扱います。いわゆる最新ニュースの解説をさせていただくことで、**今現在の政治、経済、法律、社会問題についての一定の理解を目指します。**

その際、単に最新の時事用語を「キーワード」として扱うのではなく、重要ニュースを時系列に並べ、そのニュースの何が問題となっており、今後どのような展望が予想されるのかまでを含め、詳細な講義ノートを用いて、解説を加えてまいります。

対象範囲は、2013年1月～現在までの重要ニュースとその解説となります。

<国内政治編> 国内政治問題の重要ニュースとその解説

<国内経済編> 国内経済問題の重要ニュースとその解説

<国際政治経済編> 国際政治・経済問題の重要ニュースとその解説

<社会・司法編> 社会・司法問題の重要ニュースとその解説



<講師からのコメント>

時事問題というのは、1つ1つの出来事は非常に幅が広くて細かいですが、なぜそうした問題がなぜ生じるのかを考えていくと、必ず大きな社会の変化や背景が存在することがわかります。時事問題を大きな水の流れて例えるならば、いわば底流から飛び跳ねた水しぶきのようなものです。その飛び跳ねたしぶきを1つ1つ「キーワード」で押さえるだけでは、なぜそうした問題が生じているのかが不明瞭なままです。その意味で時事問題が扱う対象領域は広く深いものです。

しかし、一見、面倒に見える時事問題は、そうした細かい水しぶきが生じてくるその背後に大きな流れが存在することに気づかされます。その流れを見極めていくと、どのような方向にどうしたしぶきが今後、生じるかということが、社会科学の力である程度は、予測が可能になります。ハルカス大学の受講生さんと現在、我が国が抱えている諸問題を検討したいと思います。

<講師プロフィール> <http://fujiiyoshito.blog.fc2.com/>

Wセミナー専任講師、LEC 東京リーガルマインド専任講師として公務員講座を担当。教養科目では、時事、教養論文（論作文）、社会科学を担当。専門科目では、経済学（ミクロ経済学・マクロ経済学）、財政学、経済事情を担当。また面接対策講座も担当し、数多くの模擬面接の指導経験あり。WセミナーとLECでの講師経験、担任講師としての進路指導経験を踏まえ、2013年8月より、ワークアカデミーの講師室室長として、関西圏の多くの大学にて、公務員講座を担当し、公務員試験の情報分析と教育再興、講師の育成事業のために活動中。また、2013年8月より、facebook上の受験グループ<公務員試験 必勝倶楽部>の経済系科目と時事系科目も担当。時事問題をテーマにした一般向け講演会多数あり。

※『経済用語で読み解く日本経済とその「周辺」』

※『社会人のためのビジネス経済入門教室』

※『わが身を守る経済の知識』他

早稲田大学政治経済学部経済学科卒業

大阪大学大学院経済学研究科博士前期課程修了



＜実施スケジュール＞

第1回：7/12（土）15：00～17：00

第2回：7/26（土）15：00～17：00

第3回：8/1（金）19：00～21：00

第4回：8/8（金）19：00～21：00

【会場】あべのハルカス23階 ハルカス大学

【定員】40名 ※定員を超えた場合は抽選

【参加費用】無料

要予約・先着順

受講お申込みは事前予約が必要です。下記＜ホームページ＞からお申込みください。

<http://harudai.jp>

※ 定員 40 名。

受講は先着順ですので満員になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申込みください。

■ 電話：06-6622-4815（ハルカス大学）

＜ハルカス大学受付＞でもお申込みいただけます。

■ ハルカス大学受付（あべのハルカス 23 階キャンパスフロア）

〒543-6023 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス 23F